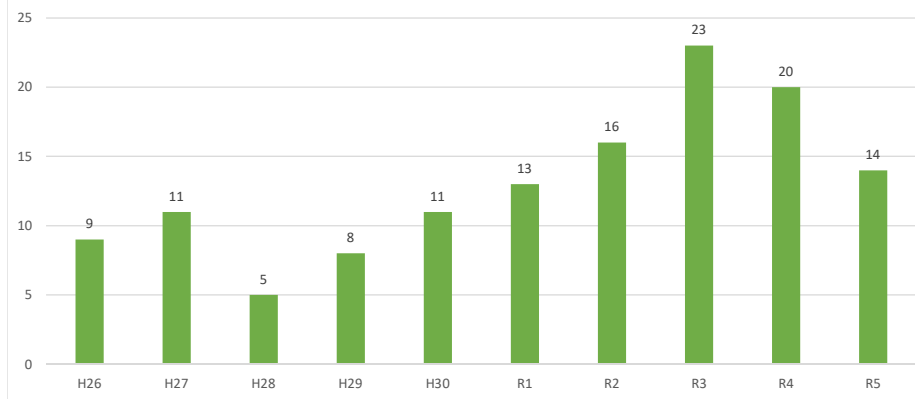


逗子市の財政状況

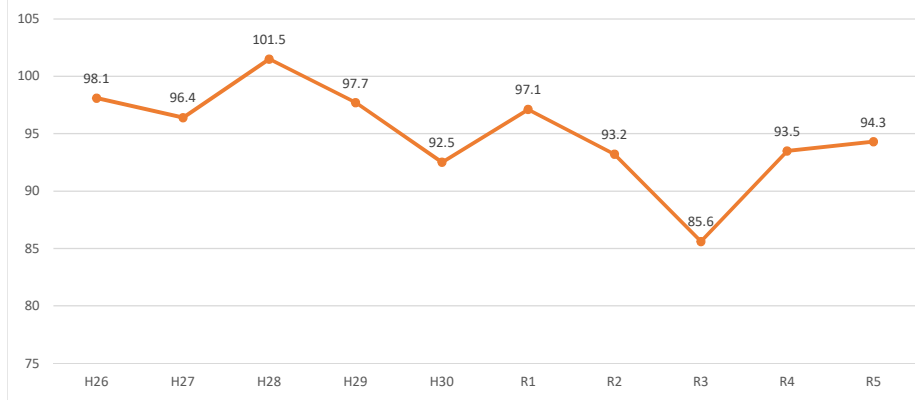
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	16市平均 (R5)
経常収支比率（％）	98.1	96.4	101.5	97.7	92.5	97.1	93.2	85.6	93.5	94.3	96
実質収支額（億円）	9	11	5	8	11	13	16	23	20	14	

実質収支額（億円）の推移



◆財政運営の弾力性を示す経常収支比率は、令和5年度決算では政令市を除く県内 16 市の平均値を下回る結果であった。実質収支額、経常収支比率ともに、前年度から悪化傾向にある。（「令和7年度予算編成方針」より）

経常収支比率（％）の推移



実質収支額：歳入決算額と歳出決算額の差額

経常収支比率：人件費等の経常的に支出される経費に、地方税、普通交付税等の毎年度経常的に収入される一般財源がどの程度充当されているかにより、財政構造の弾力性を判断する。数値が低いほど新たな行政需要に弾力的に対応できる。